

令和7年度 第5回 藤沢市立第一中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 令和8年2月19日（木）15時00分～16時50分

場 所 第一中学校 図書室

| | |
|-------|--|
| 出席委員等 | <p>福岡 正仁（会長／第一中学校PTA会長） 市川 明美（副会長／第一中学校校長） 矢部 佳奈子（元PTA役員／元学校評議員） 栃本 親（たまじゃり応援団会議会長） 北井 淳一（前第一中学校校長） 橋本 幸直（本校学区管轄 藤沢市民センター長） 伴 瑞穂（元PTA役員／子ども家庭センター相談員） 西方 潤平（第一中学校3学年主任） 野口 博史（第一中学校教頭）</p> <p>出席委員：9名（欠席委員：4名 尾崎委員、田中委員、太田委員、池田委員） 事務局：手島 淑子（第一中学校 教務主任） 傍聴人数：0名</p> |
| 次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各委員から活動報告 (2) 学校評価について 3. 意見交換(グループ別協議) グループ協議の共有 4. コーディネーターの推薦について 5. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 次年度協議会委員について (2) 次年度協議会開催日について 5. 閉会 |
| 協議内容 | <p>2. (1) 各委員から活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで応援コンサートの紹介、たまじゃりの会を紹介。 ・他校の特別支援級と餅つきの会を開催。日本の食文化の一つとして子どもたちが体験できたのは良かった。第一中では、21日（土）に「部活動体験」イベントで餅つき等を行う予定。 ・学校運営協議会に参加する中で実際の学校現場の様子を聞くことができ、近所の子どもと朝の挨拶を交わす中で、一つの挨拶で見えることも多く、自分にできることを考えるきっかけになった。 ・新年穏やかなスタートを切ることができた。郷土作り推進会議の公募を延長募集している。 ・子ども対象の事業についてチラシの配布に苦慮している。 ・課題を与えてもらえるとその活動を紹介報告できるので良い。 ・企業での危機感の持ち方は学校現場と異なる点も多い。風土が違くと視点も異なる。 ・3年生、入試が終わり卒業まで残り少なくなってきた。良い形で終われば良いと感じている。 ・立場が変わり、自分のできることが何かを考え動いてきた。子どもたちにどのように関わっていけるかを考え、行事にも参加した。子どもの生き生きと活動する姿が見られた。行事は生徒一人ひとりが成長する大きな機会だと感じた。 ・学校を知っていただく中から今後さらに次のステップに進んでいけると良い。この会の中でいただいた意見を今後の学校運営にいかせるよう考えていきたい。 ・他校での親父の会の側溝清掃活動に参加した。 ・PTA 卒業記念講演の実施予定。また、3年生球技大会に保護者による豚汁づくりを計画。 |

(2) 学校評価について

- ・保護者の回答率が上がるように ICT の活用工夫をした結果、高い回答率になった。
- ・わかりやすい授業づくりにむけて教科会を中心に各教科で研究を重ねてきた。今後も指導と評価に関してより一層深められるように取り組んでいきたい。
- ・生徒から発信されるサインや相談に真摯に向き合う姿を忘れてはいけないと感じる。
- ・学校、教室環境について行事等を通じて成長できるよう、主体的な姿勢を育んでいかれるよう今後考えていきたい。

3. 意見交換(グループ別協議)

【テーマ】次年度の学校経営について

今年度の授業参観やグループ協議、学校評価等から考えていただきたい。

具体的には、生徒の様子、教員の様子、教室環境、学習内容など。

グループ：・授業参観して、さらにわかりやすい授業を工夫していかなければいけないと感じる。書く機会が減ってきているのか。視覚的に理解すること、書いて覚える力をつけていきたい。教科の授業も参観できると良い。

・生徒のコミュニケーションの力をもっとつけていかなければならないと考える。人との付き合いも将来のために必要である。

・行事は生徒が成長する大きなものだと感じる。充実したものになってほしい。また、多くの保護者にも参観してほしい。子どもの輝く姿を見てほしい。

グループ：・めざす生徒像を学校全体でよりしっかり目指していくことが大切。

・コロナ後、少人数だけでの関わりで満足する生徒が増えている。人との関わり方が変わってきている。

・小学校の先生とも意見交換できると良い。体の使い方のわからない生徒も多い。様々な力を連携しながらつけていきたい。

委員：今後は合同の学校運営協議会としての情報共有があってもよい。

副会長：校内美化に関しては、次年度は、工夫しながら改善していきたい。

総合の時間等も学校として3年間を見通したものとして良いものを取り入れて整えていけると良いと考えている。

中間評価などを取り入れながら、仕組み作りを考え、よりよい学校作りを今後も進めていきたい。

4. コーディネーターの推薦について

5. その他

(1) 次年度協議会委員について

(2) 次年度協議会開催日について

次年度の日程に関しては、現在調整中であるが決定次第連絡いたします。

(その他) 配付資料の紹介等

以上